

お客様各位

2016年3月吉日

スリーエム ジャパン株式会社

本社 141-8684 東京都品川区北品川6-7-29

コンストラクションマーケット事業部

3M™ダイノック™フィルム 2016-2018見本帳Ver.1 記載内容の訂正・更新について

拝啓 時下ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

また、平素は3M™ダイノック™フィルムをご愛顧いただき有り難うございます。

この度、当見本帳におきまして記載内容に訂正および更新がございました。お詫び申し上げますと共に下記の通り訂正させていただきます。引き続きお客様のためになる製品づくりを行ってまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

■訂正箇所

- ① p22 3列-H段、p49 木種順品番一覧表、Product Information p28に掲載のWG-1842GN もくり情報
(誤) 柎目 → (正) 板柎
- ② p36 右上の材料設計価格に「※ARシリーズ商品は特殊掛率品です。」を追加
- ③ p41 右上の材料設計価格に「※PWF-500,WH-111は特殊掛率品です。」を追加
- ④ p43 3M™明るさ向上フィルムの材料設計価格の「※特殊掛率品です。」を削除
- ⑤ Product Information P31 ARシリーズ 性能比較表内の耐摩耗性
(誤) 11,000回転で柄消失 → (正) 11,000回転で柄消失なし

■更新箇所

AMシリーズ等の新シリーズ追加に伴い、Product Information p24「下地基材適合表」を、より分かりやすく更新いたしました。裏面更新後の内容をご参照ください



下地基材適合表		
ダイノック™フィルムの貼り付けに適したものと不適当なものは次のとおりです。		
○ 通しているもの		
△ 下地の不陸が目立つもの(外観不良) <small>△印が付いているものは、事前に外観の確認をお願いします。下地の不陸をひらきやすいので注意ください。</small>		
× 接着不良を起こすもの		
下地基材 <small>(※法定不燃下地とは異なります。)</small>	ダイノック™フィルム全般 <small>(右記表を除く)</small>	CA, LW, ME, MW, PA, WG, GN, TE, RS, BW, AM, ET, PWF-520, WH-III, CH
木材	シナベニヤ	○ △
	ラワンベニヤ	○ △
	パーティクルボード	○ △
	MDF	○ △ ※3
無機系 ボード類	ムク材	× ×
	石こうボード	○ △
モルタル	火山性ガラス質積層板	○ △
	ケイ酸カルシウム板	○ △
鋼板類	モルタル	○ △
	焼付塗装鋼板	○ ○
	電気亜鉛めっき鋼板	○ ○
	塩ビ鋼板	○ △
	アルミニウム	○ ○
	ステンレス	○ ○
	銅・真ちゅう	× ×
重ね貼り	鉛	× ×
	重ね貼り	○ △
化粧板	メラミン化粧板	○ ○
	ポリエステル化粧板	○ ※1 ○ ※1
ガラス	ガラス	○ ※2 ○ ※2
	表面がガラス質 <small>(ただし、表面が平滑なもの)</small>	○ ※2 ○ ※2
	表面がガラス質	○ ※2 ○ ※2
	人造大理石	○ ○
プラスチック	アクリル	○ ※1 ○ ※1
	ABS	○ ※1 ○ ※1
	硬質塩ビ	○ ○
	軟質塩ビ	○ ○
	ポリカーボネイト	× ×
	ポリエチレン(PE)	× ×
	ポリプロピレン(PP)	× ×
	ポリウレタン	× ×
	フッ素樹脂	× ×
	ゴム類	× ×
シーリング剤	× ×	

※1 アウトガスによって膨れが生じる可能性があるためご注意ください。
AM, HGおよびVMシリーズは不適合となります。
ご不明な点がある場合は当社営業担当までお問合せください。
※2 ガラスへの施工時の注意事項は下記の(注6)をご覧ください。
※3 MDFにはHGを施工しないでください。基材の収縮により膨れる場合があります。

更新
▶▶▶

下地基材適合表

- ・ 表の記載は、下地表面が平滑もしくは平滑に処理されていることが前提です。
下地の表面が平滑でない場合、不陸などが目立つ場合があります。
- ・ 特に、フィルムがメタリック調の製品や光沢の高い製品、表面が平滑な製品は、
基材の不陸や刷毛むら、接着剤由来の表面のゆらぎが目立つ場合があります。
- ・ P21-22のシリーズ別選定・施工にあたってのご注意もあわせてご確認ください。

○ 接着力および外観に関し問題のないもの

△ 接着力は問題ないが、下地の不陸が目立ちやすいもの

▲ 接着不良または外観不良を起こす可能性があるもの

下地基材 <small>(法定不燃下地とは異なります。)</small>	ダイノック™ フィルム全般 <small>(右記表を除く ※1)</small>	CA, LW, ME, MW, PA, WG, GN, TE, RS, BW, ET, CH	AM, VM, HG	
木材	シナベニヤ	○	△	△
	ラワンベニヤ	○	△	△
	パーティクルボード	○	△	▲
	MDF	○	△	▲
無機系 ボード類	石こうボード	○	△	△
	火山性ガラス質積層板	○	△	△
モルタル	ケイ酸カルシウム板	○	△	△
	モルタル	○	△	△
鋼板類	焼付塗装鋼板	○	○	○
	電気亜鉛めっき鋼板	○	○	○
	塩ビ鋼板	○	△	△
	アルミニウム	○	○	○
重ね貼り	ステンレス	○	○	○
	重ね貼り	○	△	△
化粧板	メラミン化粧板	○	○	▲
	ポリエステル化粧板	○ ※2	○ ※2	▲
ガラス	ガラス	○ ※3	○ ※3	○ ※3
	表面がガラス質 <small>(ただし、表面が平滑なもの)</small>	○ ※3	○ ※3	○ ※3
プラスチック	人造大理石	○	○	▲
	アクリル	○ ※2	○ ※2	▲
	ABS	○ ※2	○ ※2	▲
	硬質塩ビ	○	○	○

※以下の下地に貼付した場合、接着不良を起こしますので使用しないでください。
無垢材、銅、真ちゅう、鉛、錫、軟質塩ビ、ポリカーボネイト、ポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)、ナイロン、フッ素樹脂、ゴム類、シーリング剤

※1 PWF, WH, IWB, DPF, DR, ネオシリーズ、デザインガラスフィルム、フィクサル™
フィルムの機能製品はお問い合わせください。

※2 アウトガスによって膨れが生じる可能性がありますのでご注意ください。

※3 ガラスへの施工時の注意事項は下記の(注6)をご覧ください。